

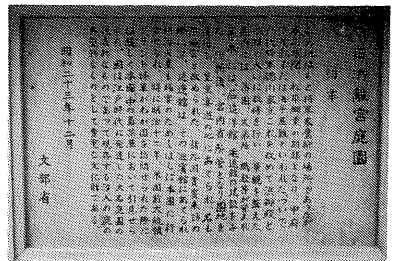
京橋の印刷

9月15日1979・No. 20

発行所
東京都印刷工業組合
京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 552-1855
印刷所 八千代印刷株式会社



旧浜離宮庭園 新大橋通りを入船から築地本願寺を経て、中央市場西門前を過ぎ、汐留から市場へ生鮮食品輸送の貨車専用線を踏切り、道路が西に湾曲して海岸通りに合流する手前の南門橋を渡ると、浜離宮庭園である。文化庁が特別名勝および特別史跡に指定。『御府内備考』によれば、この地は、もと葦や葭の生い繁る將軍家鷹狩りの場であったが、承応年間(一六五〇年)に四代將軍家綱は、弟の甲府宰相・松平綱重にこの地を与え、綱重の別邸となり庭園の造成がなされ、甲府浜屋敷、または海手屋敷と呼ばれました。その後、綱重の子綱豊が六代將軍家宣となるに及んで、幕府の直轄地に変わり八浜御殿となり、大改修が行われ殿宇・林泉を整え鴨場として、將軍の行軍



や接待の場にもちいられた。また、その入口には枳形門を設けるなどして、江戸城の出城の役目を兼ねて、浜御殿奉行が置かれた。八代將軍吉宗は、ここに鍛冶場・織殿・葉草園・大砲場・火薬庫を設け、洋式馬術の訓練などを行った。

明治維新後は、宮内省が所管し浜離宮となる。その後、石造り洋風建築・延遠館が竣工し、迎賓、謁見の場利用されるなど、皇室の観桜会もしばしば催された。昭和二〇年、東京都に下賜され、都はこれに公園施設を加え翌年より一般公開される。

庭園は、広大な池泉に海水を導き、潮の干満により庭趣に変化をもたせた廻遊式築山泉水庭である。関東大震災や太平洋戦争で、建物の多くと樹木を焼失したがお伝い橋のある潮入りの池や、鴨場に往時の面影を残している江戸時代に発達した大名庭を代表する貴重な文化財である。

目次

巻頭一言.....	小宮山支部長.....	1		
△経営者および幹部研修▽	東京サミット後の日本経済の動向と印刷界への影響	講師 長谷川慶太郎先生.....	2	
◇京橋支部提案事項◇	受託物賠償責任共済制度	組合員の永年経営表彰制度	10
築地からの報告	中央市場の今昔とその一日	水野コレクション・シリーズ	(3)	11
印刷文化の流れに沿って.....	京橋製本工組懇親旅行に招かれて	支部の動き・編集後記	14
16				

巻頭一言

支部主催の経済講演会に八〇名の申込に、六〇名をこえた程度の参加であった。三〇〇〇社余の大世帯でこの参加数には、無聊の感をかこったのは、主催者だけではなかったと思われる。然し、その内容は充実したものであったと自負している。特に日本経済の動向には、関心も深く、且つ懸念材料が世情横溢している。講師の長谷川先生は、極秘情報の提供と、大胆明解な景気上昇の解明、それに対する経営者の心構えなど、先行き不安解消に大きな勇気を与えて頂いた。色々とご都合はあると思われるが、今後共このような催に多くの参加を熱望している。本号にその講演の内容を載録し当日の模様をお伝えし、参考にして頂きたい。

東京サミット後の日本経済の動向と 印刷界への影響 (I)

■ 講 師 ■

経 済 評 論 家 長 谷 川 慶 太 郎 先 生

京橋支部は当面する組合事業の遂行と、組合員企業の進路を、変転する経済情勢の推移を把握し、将来への安定発展を期して「東京サミット後の日本経済の動向と印刷界への影響」をテーマに、経済評論家・長谷川慶太郎先生を講師に、経営者および幹部社員研修を七月二十四日(火)午後五時三〇分より二時間にわたり、新富町の日本印刷会館七階の講堂において六〇余名の参加のもとに盛大に研修会をおこなった。そのときの長谷川先生の講演内容を、より多くの組合員にお伝えするために要約して掲載いたします。(文責編集委員会)

世界共通の石油問題と

日本経済の将来について

東京サミットでは世界の石油消費節約が打ち出されて、主要消費国に石油の輸入量が枠はめられることになった。このような状況のもとで、日本経済のこれからの情勢は樂觀できないことは、充分おわかりのことと思います。然し本当にわれわれの先ゆきは真暗かと云いますと、そうではない、まず現在の情勢のポイントが石油事情であります。

これは勿論世界的な共通問題でありませんが、日本国内でも軽油、灯油、A重油と、いくつかの石油製品目が不足をしています。その品不足は、この夏が終る頃には出廻ってくるかと考えて間違いないと思います。従って、この下期には、決して油断は出来ないけれども、お先真暗ではなく、むしろ今年から来年にかけては、景気上昇のテンポは若干ゆるんでも相変

市中相場があります。石油の建値はオベック価格であります。

六月末のオベック総会では、サウジアラビアが一八ドル、大部分の産油国が上限二三ドルと値上げを決めたのですが、この値上げが決まるその前後から、建値は上ったけれども、市中相場は下り始めております。

この石油の市中相場とは、ロッテルダムのスポット相場を使います。ロッテルダムはオランダのライン河の河口にあるヨーロッパ随一の港で、ここには大きな石油貯蔵タンクが林立し、石油の在庫は常時二、〇〇〇万kl位、ほぼ日本の一カ月の消費量が在庫されております。ここで相場がたち、これをロッテルダムのスポット相場と云います。

四月の初めに、ロッテルダムのスポット相場は、基準になる原油は一バーレル二一ドルでした。それが六月中旬には、つまりオベック総会の前には、三八ドル迄値上りました。一部にはバーレル五二ドルという、高い契約も出来て少量ではあります。そういう契約の売買がありました。

四月の初めに二一ドルが六月中旬には三八ドルと、この間に八〇%も値上りした訳です。ところが、オベック総会を前にして、この三八ドルという、スポット相場は頭を打ち天井でありました。

オベック総会が終わった六月末の時点には、つまり七月の初めには三五ドルに下

らず続く。この八月一三日から公定歩合

一%上げて、五・二五%になりましたが

若し景気が落ち込むことになった場合は

公定歩合は、非常に早い時期に下げる。

また、少くとも五四年度中、即ち五五年

三月迄は、この公定歩合を上へ動かすこ

とはない、この含みで今日一%引き上げ

ることになったのであります。今年五月

の国際エネルギー機構の閣僚理事会、六

月の東京サミット、同じくオベック総会

から七月の今日僅かな間に、石油需給の

見通しが大きく変わって参りました。

その結果は、現在日本の新聞が書いて

いる内容と大分違うではないかと、ご不

審になると思いますが、現今の世界的な

石油需給のバランスは緩和の一途をたど

オベック価格(建値)と

市中相場の今後の見とおし

石油にも他の業界と同じように建値と

り、その後ますます値下りをして、今週つまり七月二三日には、三〇ドルが割れました。その後二八ドルに、つまり高値の天井から見ますと、一〇ドル下って来ました。おそらく七月末頃までには二五ドル、更に八月に入りますと、二五ドルを切るだろうと、建値と市中相場の差が次第に無くなってきたことであります。

市中相場は、いうならば需給バランスが、つまり荷ぶりがきつくなれば、市中相場は上ります。荷ぶりがゆるんでくれれば、つまり荷が出廻ってくれば、市中相場は必ず下ります。ロッテルダムのスポット相場を見ますと、世界の石油需給バランスは、急速に緩んでいるとお考えになって間違いありません。

果して石油はあるのか

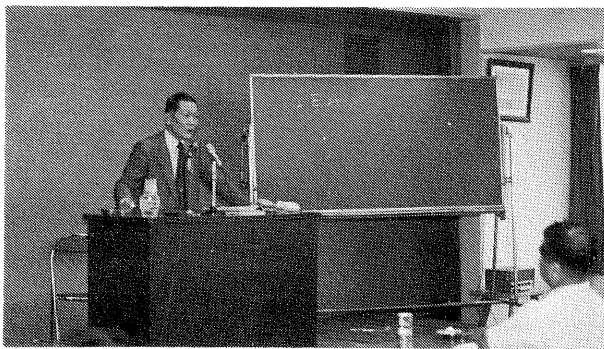
世界の需給バランスはどうか

アメリカのビジネス・ウィークという七月三〇日付の経済週刊誌によりますと原油の目先は予想外に過剰と、このような記事が出ています。スポットの相場が下っていくと、この予測によれば、間もなく、即ち八月中、或いは九月早々にはスポットの相場は四月と同じレベル、つまりバーレル二一ドルまで下るだろうという予測が書いてあります。

ではどうして、あれだけ騒いでオベックが値上げした後で、石油が余ってきたのか、また石油が予想外の過剰といわれる状態が、これから先行き逆転して、こ

んどは供給不足という事にならないか？
ここが大事なポイントであります。

現在、世界の需給バランスをみますと今年の五月に、IEAつまり国際エネルギー機構、これは先進一九カ国が加盟しております。この機構には閣僚理事会があります、各国のエネルギー担当大臣が出て会議をやるのです。これがバリーで会議を開きました。わが国からは、江崎通産大臣、園田外務大臣が参加しました。ここで出された見通しは、本年の年間を通じて世界中の石油需要は、一日平均五、二六〇万バーレル、これに対して供給は五、一一〇万バーレルで、差引一五



数字を上げての説明は具体性がある講演

〇万バーレルの不足である。ところが昨年一月二七日から今年の三月七日まで、イランが石油の輸出をストップさせました。これによる供給減を、各国は在庫を食いつぶして埋めた訳でありまして、この在庫の補充に八〇万バーレル、あわせて二三〇万バーレル不足する。これが今年五月の見通しでした。

従いまして、二三〇万バーレルは、五、二六〇万バーレルに対し約五割である。これは五割の消費節約すればバランスがとれる。この五月の結論に従って、六月の東京サミットでは、エネルギーの消費節約がうたわれたのです。各国の石油輸入手量に枠をもうけて、一九八五年には、日本は六三〇万バーレルから六九〇万バーレルの枠を、アメリカは八五〇万バーレルの枠をつくったのであります。

二カ月で需給事情の変わる

石油が余る不思議なはなし

ところが東京サミットが終って、七月一日に国際エネルギー機構(IEA)の閣僚理事ではなく各国のエネルギー担当官の会議である理事会で、これもパリで会議が開かれました。日本からは天谷エネルギー庁長官が出席しました。ここでは五月に決めた需給見通しが改訂になりました。消費は五割までは減らさなくても良い、今年の消費は五、二〇〇万バーレルと見直してよからう。まあ六〇万バーレルの消費の減少ではある。しかし

四六四載オフセット

オリバー 8

軽快・高速・重装備

580×440. 10,000枚/時

姉妹機：オリバー6 菊四載

オリバー12 菊半載

桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住2-2-9

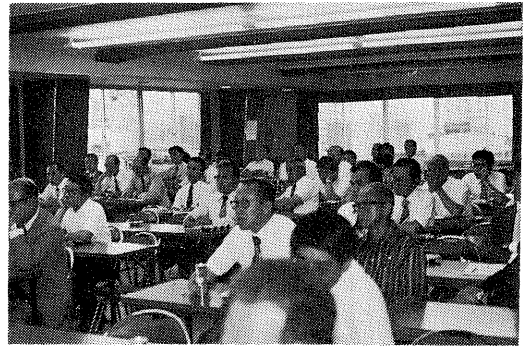
電話 (03) 643-1131

泰平紙業株式会社

東京都文京区後楽2-1-8

(後楽ビル内)

電話東京(815)1651(代)



熱心に聴講する組員

一方で供給が五、一一〇万バレルではなく、五月当初の見通しより大きく増えている。この会議では五、二九〇万バレル。そうするとイランの輸出停止による備蓄在庫減の八〇万バレルを入れても少し余ることになる、と見通しが変わったのであります。

これはIEAという世界の工業国一九カ国が、全世界の石油消費量の実に七〇％を消費する国際機構で、僅か二カ月そこそこの間に、こんなに見通しが変わる、まことに不思議であります。

ところが、その後、七月一日のIEAの会議の後、更に石油が余る材料が出てきました。一つにはサウジアラビアが七月一日から一日一〇〇万バレルの増産に入る。これは年間平均であるから、

サウジアラビアは、七月から一二月末まで一〇〇万バレルは、年間に直せばその半分、五〇万バレルの増産。それからイラク、カタール、アラブ首長国連邦のペルシヤ湾岸の産油国が、合計して一日一〇〇万バレルを七月から増産をやっている。

そうすると、更に一日一〇〇万ですから、年間五〇万になるので、現在は少くとも約五、四〇〇万バレルの油が出ており、差引き二〇〇万バレル近くの油が余っております。

油が余り始めたことは、幾つかの大きな影響が出てきます。まず第一にサウジアラビアが一八ドル、その他の国はほぼ二三ドルと値上げをしましたが、この価格は少くとも年内、即ち年末までは変わることはありません。

それではこの余り始めた油をどうするか、これをIEAの加盟国が、全量引取って自分の国の備蓄在庫をつくる。一日二〇〇万バレルづつ余ってくるとすれば、これだけで約七億バレル、約一二、〇〇〇万kl、これは日本の半年分の消費にあたります。

これだけの在庫ができる、これは来年に持ち越しになります。来年は更に供給がふえることになる。来年は今の見通しでは供給過剰となり、供給の余分は、現在では二〇〇万バレルと云いましたが、このまま推移しますと、おそらくは四〇〇万、乃至五〇〇万バレルの油が

余るでしょう。ここ当分の間は需給バランスは、完全に逆転したのです。これが世界の石油情勢であります。

石油は日本に入ってくるのか メジャーと日本大手商社の関係

そこで日本の石油情勢は、世界で石油が余っていても、それが日本に入らなかつたら大変です。実は日本のイランからの輸入量は、全輸入量の一七％でありました。今年の一月から三月は、イランの原油輸入が止まったのですが、他からの一月から三月までの石油の入着量は、この三月で六、六〇〇万kl入っています。これは昨年同月比で約五・四％多く、つまり本来なら一七％減っているのに、逆に全体の輸入量がふえて、上、下を考えますと二二％も、他の産油国からの輸入をふやしたことになります。

四月から六月には六、五〇〇万klの油が入る。七月から九月には六、四〇〇万kl。合計で一億二、九〇〇万klの油が入る。これは前年度の輸入量に比較すると、五三年度の上半期の輸入量は一億二、五〇〇万klですから四〇〇万kl多くなっている、約三％の増となるのです。

イギリスのBPという会社は、日本へは七〇％も切ってしまった。つまり三〇％しかよこさない。メジャーがこのような状態にも拘らず、油の輸入はどんどん増える。それは誰が入れるのか、日本の大手商社が入っております。その大手商

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成<写植スクール>
- 版下マンの養成<フィニッシュワークスクール>

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

プロセス資材株式会社

本社 東京都中央区銀座7丁目10番5号 〒104
TEL 03-572-8071(代)
大阪/名古屋/札幌/仙台/京都/広島/福岡

社がメジャーに代って油を入れていることは、日本の新聞には出ていません。しかしメジャー(国際石油資本)が油の供給を押えているのに、日本の大手商社はどこから油を買ってくるのか、ロッテルダムのスポット市場で高い油を買ってくるのか、実は日本向けの油はロッテルダムの市場では買付けていません。そんな必要はないのです。いよいよ摩訶不思議な、一体どうなっているのか、ここが今後の石油情勢を考える上で最も大きなポイントであります。

**日本政府の消費計画では
備蓄を上乘せして不足と宣伝**

今までの石油の輸入は、産油国からメジャーを通して日本へ、これが主なチャンネルであります。一九七三年の即ち前回の石油ショックの時には、このチャンネルが九〇%で、もう一つの商社を通

長谷川慶太郎先生の略歴



昭和2年生れる。昭和28年、大阪大学工学部卒業、産業新聞社を経て、現在は投資信託事情調査会に勤務、国際金融、為替問題を専攻、ほかにエネルギー問題ならびに技術開発なども研究している。

て入ってくる油は一〇%しかない。これが昭和五三年には、六五%はメジャー、三五%は商社となりました。更に本年の一月から三月には商社とメジャーの扱ひ量が、丁度半々になり三、二〇〇万klでした。これが更に今年秋口から冬にかけては、メジャー系が四〇%に、商社が六〇%となる、これは確実であります。では何故こんなことが起るのか、これは産油国の販売政策であります。産油国は、メジャーを目的にしております。これ迄長い間、メジャーは産油国の石油資源を開発して、それをいいように操ってきたと産油国は考えている。従って折りある毎に、メジャーの力を弱めるように、産油国は石油政策をとってきました。六〇年代から七〇年にかけて産油国はメジャーの持っている油田を、全部接収し国有化しました。

執筆・著書

- 「日本の経済力診断」(学陽書房)
- 「日本株式会社の挑戦」(徳間書店)
- 「韓国の経済」(教育社)
- 「中国近代化の現実」(ダイヤモンド社・近刊)
- 文芸春秋、週刊朝日、週刊ダイヤモンド、実業之日本、株式につぼん、諸君などに論文多数執筆。

産油国の政府がたてる。一九七三年の石油ショック時には、価格決定権もメジャーから産油国が奪いました。そして、あの当時は、非常識だといわれる四倍という、大幅な値上げを一挙にやり、これにはメジャーも反対で、そんな無茶苦茶に上げて見る、油は売れなくなるぞ、というメジャーの言い分に耳をかさず、産油国は思いきって価格の決定権をメジャーから召しあげました。

今回はその上に、油の販売権をメジャーから取り上げつつあります。一例として、この間革命が起ってパレビ国王が追放されたイランでは、これまでイランで産出、輸出する油の九〇%をメジャーが押えていた。このメジャーの販売権をホームニ、バザルガンの新政権はメジャーの権益を全面否定し、キャンセルしました。代りに消費国に油を直接販売をする。これをDD原油と言いますが、イランはDD原油に全面的に切り替えてしまいました。

そのDD原油を扱う窓口は、メジャーではない、とすれば、世界的な販売網と資金力を持つ、どこかを使わなければならない。そこで窓口のし上ってきたのが、日本の大手商社であります。大手商社は非常に大きな販売力を持ち合せております。これを数字であげると、昨年は九、三〇〇万kl、今年一億三、二〇〇万klの見通しですが、これが一〇月から一月の実績が更にふえていくようで、今

印刷製本が支える 組合給食
事業主と従業員の栄養源
健康を守る

給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水 栄之助
◎ご利用をお待ちして居ます

47のビジネス封筒

名刺・カード・はがき

- 営業品目
- 事務用和洋封筒
 - 名刺用紙
 - 私製はがき
 - 招待状カード
 - マド付封筒
 - ROM付封筒
 - DM用封筒

株式会社 **ムトウ エニバック**

- 本 社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141(代表)
- 紀送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237(代表)
- 支 店 城西店(727)4141 本郷店(643)7461 城西店(994)5151 浅草店(643)7851
- 橋本工場 橋本県下都賀町野木町友通 電話0285(5)2100(代表)

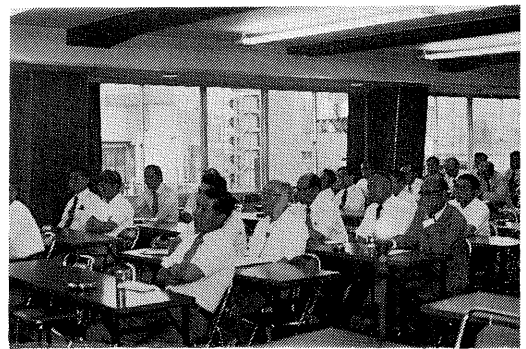
年の商社の原油扱量は少くとも一億四、〇〇〇万klと思います。

メジャーがいくら油の供給を減らしても、日本には商社を通じて油はいくらでも入って来ます。

ここでもう一つ大事なことは、日本の大手商社は、日本にだけ油を売り渡しているのではないのです。その商社のなかで一番多く油を扱っているのは、三菱商事で、第二位が伊藤忠であります。伊藤忠は昨一年間で、一日平均七〇万バレルの油を扱いました。世界の全需要が五〇〇〇万バレルとすれば、その中の一四％を伊藤忠が扱っている。三菱商事は伊藤忠の二倍を扱うという、驚くべき数量を商社が扱っている。その伊藤忠の一日七〇万バレルの扱ったうち、日本に持ち込んだ油は四〇万バレルだけです。あとの三〇万バレルは他の国に売っております。

その油はシンガポール、フィリピン、タイへ売る、その位ならまだしもヨーロッパのイタリアに売る、世界中に販売しております。これはどの商社も同じです。トーマンが一日二五万バレルを扱っていますが、その中日本に持ち込んだのは半分、あとの半分は第三国に販売しております。日本の商社の扱う量は、これは日本向けの輸出だけでありまして、実際はこの量の二倍はあるのです。

そこでメジャーが日本に全然原油をよこさなくなっても、商社が現在もつてい



政府の方針は…？石油は一体どうなるのか…の会場

る輸入源、供給源を国内に振りむければ日本はこたえない、これが実情であります。

では政府は今年上期の油の輸入が一億二、九〇〇万klでは、消費計画が一億三、七〇〇万klで、差し引き八〇〇万klもショートする、と盛んに宣伝をしております。ところが、この一億三、七〇〇万klの消費計画の中には、実は一、〇〇〇万klの備蓄分が入っております。差し引き一億二、七〇〇万klが本当の消費量であります。この問題は先日テレビ討論の中で江崎通産大臣は、相手から「あなたは一億三、七〇〇万klといっているが、この中に在庫が入っているのではないか」と質問をされ、江崎大臣は「実はそうなんだ、本当のことをいうと、入るだ

けの分使うだけの油はあるんだ」と答えて、では足らんとするのは何故かと言われムニヤムニヤ…となってしまった。日本へは量的に充分油が入っております。新聞にはメジャーが日本向けの油の供給は減らすと報道していますが、日本にはまったく関係のないことで、油の輸入については、その削減量、供給カットを上廻る量は、商社が確保しております。では何故、軽油、灯油、ガソリン、一部ではA重油などが不足するのか、問題であります。

価格にはねかえるコスト

欧米でOK、日本ではNO

何によらず商品の値段というものは、メーカーの出し値、問屋の卸値、小売価格であれ、コスト、プラス利益となっており、コストがあがれば当然に製品価格にはねかえってくる筈であります。然しこの方式は日本では通用しにくい、ヨーロッパ、アメリカでは通用します。例えばアメリカの鉄鋼メーカー、USスチールが、労働組合との間に賃上げ交渉をやつて、そこで一五％の賃上げをのんだ。従つて労賃コストが三％上つた。そこでUSスチールは、労働組合との賃金協定に調印するその日から、鉄鋼、鋼材の値段を三％あげますと、アナウンスをします。需要家も、ああ、そうか、労働組合とで賃金交渉で上つたのなら仕方ないなあと需要家は抵抗いたしません。

生産性の「拡大」に

「コニースーパーテン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機

小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 東京 (624)7161番(大代表)

日本でそれができますか、春闘で当社は一五%の賃上げをやりました、従ってコストが三%上がります。印刷代を三%上げてくださいます、ユーザさんにいけますか？。アメリカではそれが通るが、日本ではそれが出来ません。何故なら日本では業界の競争が極めて激しいからです。その分が利益に喰い込んで、どこかで合理化をしてコスト切り下げに努力して、今迄通りの値段で納めるようにする。これが日本の業界の、一般の経営方針であり、慣行であります。

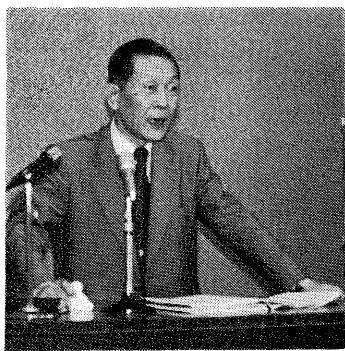
**石油製品の原価格は75%
品不足をつくり値上げを計る**

これを石油にあてはめて、オベックが今年の始めから、約一二ドルの石油を一八ドルに、サウジアラビアをはじめに実に六〇%の値上げであります。その原油価格は全石油製品のコストは七五%を占めています。この原油価格が六〇%上がったならば、トータル・コストは四五%上ることになります。ところが日本では一挙に四五%も上げられない。そこで、その条件は、品不足になった時に始めて値段が通ります。

現在迄にガソリンの値段はいくら上がったか、今年の初め頃はガソリンの乱売競争のないところでは、大体一〇〇円でありました。今は平均一三〇円ですので、三〇%しか上っていない、実際のコストは四五%上がっている、それではガソ

リンを売っても儲からないではないか、しかし、現在は在庫があるから、それを食っている。その在庫が一巡したならば石油屋さんは赤字になります。

オベックが建値を出しているにも拘らず、日本では石油製品の価格がそこまで上らない、とするならば、オベックの上げた原油価格に相応した水準に迄、製品価格をどうやって上げていくか、そのためには品不足を作らなければいけません。これは石油会社にとって良ければ、死ぬか、生きるかの問題であります。赤字、赤字でいたならば、会社更正法の適用をうける破目になりますので、なんとかここで頑張つてやってみよう、供給をしばって品不足を作る以外に石油屋さんは、会社を守る方法がない、自分を防衛する道がないのです。一方需要家は、オベックの値上げがわかっている。新聞に出ていますから、いずれは四五%上がるだろう、今は三〇%しか上っていないので、あと一五%は上るに違いないと、わ



印刷業界にも精通の長谷川先生

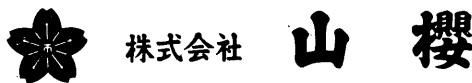
かかっているとすれば、上る前に製品を買います。これがどんだん在庫の積み増しになってふくれていく、仮需がふえていく。一方ではメーカー側は油を出さない、これで自然に品不足になります。その上に政府は、上期では原油が八〇〇万klも計画を下廻っているといっている。そうすれば当然、皆さん方があわて、今の中だ、それ買えと、ちよつとも石油缶一缶分でも余計に買いたい、という気分が盛り上がるでしょう。

**石油は買えないのでなく
買わない政府と会社の事情**

通産大臣や、エネルギー庁長官が石油の輸入が消費計画を下廻り不足していると言わざるを得ないのは、石油会社をつぶしたくない、つぶせない事情があるからであります。今年の四月から九月までに一億二、九〇〇万klという原油輸入量は、日本に持ち込める最大限度の量で、つまりこれ以上は買えない、下期にはもっと減るかも知れない、これが今言われている宣伝であります。

しかし、買えないのでなく、『買わない』のです。これ以上買ったなら石油製品がだぶついて、品不足にならない。品不足にならないと値段が上げられない。それでは会社の赤字は続く、だから買わないのであります。買おうと思えば、いくらでも買える。商社が油を持っていて買うと言え、商社はいくらでも油を持

山 桜 製 品



株式会社 山 桜
本社 東京都中央区築地3-2-9
電話 542-8511 (大代)
工場 東京都昭島市大神町1046番地
支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有
墨田・蒲田・横浜・千葉・大坂

オフセットはハイデル

A3判単色、多色、多色両面機から、
菊全判多色、多色両面機まで豊富な機種。



グラフィックアーツの総合商社
印刷機械貿易株式会社
本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL.0720(32)0441 〒572
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL.(763)4141 〒140

ってくるのです。

しかし。そんなに買ったらガソリンが出来過ぎる、重油がだぶついてしまう。余れば当然ダンピングになり、投げ物が出て値上げどころではない。逆に値下する危険すらあるのです。だから一億二九〇〇万円で充分であり買わないのです。先ず兎に角、値段を上げたいのです。これが今の石油業界ならびに政府の特に、通産省の考え方でありませぬ。

このような状況で下期に入って油が余り始めるであろう。それは非常にはつきりとした根拠があります。何故ならば、オベックの上げた原油価格にスライドして、日本国内の製品価格が、採算のとれる水準に迄、国内相場が上れば、もうその時からどっと、いま足りないと言われている製品は、全部出てきます。

値上りすればジャブジャブ

油の乱売合戦が始まるのでは

石油の値段が上がってしまえば勝負は終ります。需要家は安い中に手当をした安い油を先に使って、それがなくなると、今度は高くなった油を買うようになる、これは当たり前のことです。

一方メーカの方は、油の値が上がってしまったのですから、そこで出来るだけ早く売りたいので、どんどん製品を出して行く、おそらく七月末から八月にかけてガソリンに於いて四、〇〇〇円位、メーカ出し値が上ります。九月中旬に三、

〇〇〇円位が、現在に比べて七、〇〇〇円位の値上げがおこなわれるとみています。

この値上げが終わったら、ガソリンも軽油、灯油はジャブ、ジャブ出て来ます。また。その後はガソリンの乱売合戦が始まるかも知れません。いま需要家の一部では、工場の敷地に大きなタンクを作ったこの冬場に備えて重油を買い込むというムードがあるようですが、さような必要はありません、九月の半ば過ぎたら石油製品は、むしろ石油販売店の方が、始めのうちこそそりと裏口から、安い出物がありますよ、如何でしょう。その中に表口から何か一つ買って下さいと。

裏口からくる間はみんな飛びつきますネ、なんとなく本当らしいから、然し今度は何れもわれも、石油販売店が押しかけてくるようになったら、販売競争になることは、もう目に見えております。私は毎月色々な業界や各関係の方々との会合をもっています、その中に石油業界の方々とも会合があります、もう八年か九年になります、そこで色々と面白い話を聞くことがあります。

先月の会合では

「おい、どうかね、何時から乱売合戦かね」と、遠慮なく聞くと、

石油業界の方々、やあと頭をかいてるので、

「それでは、どうも秋風が身に沁みるのではないのと違うかね」「もうちょっと早く甲子園の高校野球が終ると違

うかね」と聞くと

「それは先生、殺生過ぎます、もうちょっとと儲けさせて下さいよ」と、まあ、こういう笑い話をしました。(笑)

敵を(需要家)欺かんとすれば

味方(販売店)を欺く戦略戦術

需要家の方々の所へくるのは日本石油や、東亜燃料とかのメーカではなく、何々石油店という販売店の方達は、この年末にはガソリンが一八〇円になりませぬ、軽油も今の値上りの勢でいったら一六〇円を越えますよ、大変だと言うことを盛んに仰しやいます。この人達は、本当に腹の底からそう信じております。何故なら原油が入らないではないか、上期をみて下さい。政府は八〇〇万キロも足らんとおっしゃいます。これだと下期は、どうなるかわかりませぬよ、もう我々は売れる物がなかったら、商売あがった

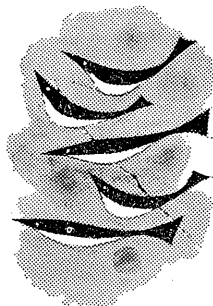
りで何うしようかと思っております、と腹の底から心配しております。むしろ、こちらの話を聞いて安心するのは、ガソリン・スタンドの人達です。

この人達は石油会社から、そのように吹き込まれています、あらゆる情報がその方向にいつておりますから、一番不安に思っているからこそ、需要家の方々の所へやってきた時は迫力があります。口先だけで油の先行きが心配だと言っているのか、腹の底から心配だと思っているのかは、企業経営されている需要家の方々なら、すぐにわかります。

この人達は、敵を欺かんとすれば、味方を欺け」という戦略に乗せられております。(笑い)——石油業界の悪口を言うつもりはありませんが、これが事実であります。

ある大手建設機械のメーカが、全国の四〇〇の代理店を集めて会議が開かれて、そこで今の話をしていただきました。その時に質問を受けたのですが、そのポイントには、この話が建設機械ですから大変こたえたようです。ブルトーザーとかクレーンとか、何もかも軽油を使う機械でありますので、軽油がなかったら動きません。いま軽油が一番不足しているからです。

そこで少しの間、休みなさい。甲子園の高校野球の間は、工具さんを休ませなさい、甲子園の優勝が決ってから、働いたらいいですよ、今年の夏は暑そうだし



工員さんの手を抜きなさい、そして油の消費を押さえない。涼しくなったら油はたっぷり、ジャブ、ジャブだから、その時に馬力をかけて仕事をすればよいではないですか。これが一番うまい方法です、と答ました。

集団催眠術にかかる日本国民 油がなくても遊ばない運送会社

ところが、この建設機械の業者のところへくる石油販売店のいっていることは、逆だそう。上期のうちに一生懸命に働いて下さい、下期になったらもう軽油はありませんよ、とこういってくるとをと思いますが、そう信じ込んでいます。そのような質問が、大変面白く、感心して聞かせて頂きました。

そこで、よくわかった。では私の地区へ来てくれ、そして、石油の特約店や、土建屋をみんな集めるから、いまの話をしてくれと、石油の販売店や、特約店を集めて石油の話をする。妙な話になりました。敵を欺かんとすれば、味方を欺け、これは鉄則でございます。腹の底からそう思い込ませなければ、油は買ってくれません。

しかし日本人は賢い、六月から油の売れ行きは落ちております。もう五月から油の売れ行きは、ピークをこえました。

七月も油の売れ行きは減ります。この間もある大手の全国ネットを持つ

ている運送会社の資材部長が、つまり油の手当をする油係の部長がこられて、色々とお話しを伺いましたところによりますと、最近日本で油が一番不足しているのは長野県だそう。満タンにするには二〇〇ℓ入る大型トラックも、此頃では四〇〇ℓも入るトラックがあるそうだが、それがガス欠になり、ガソリンスタンドへ行って軽油を入れてくれと言うと、一〇ℓでリッター八〇円と言うので、一〇ℓではどうしようもない、せめて五〇ℓ入れてくれと頼むと、では九五円です、九五円でもよかったですら五〇ℓ入れましょうと言うそうです。無い訳ではないのです。ひどいもんですよ、金さえ出せば買えるのです。

今油がない、ないと言っていますが、運送会社で遊んでいるトラックがありますか、結構忙しいですよ、油が本当になければそんなはずはありません。しかし、新聞もテレビも雑誌も、足らん足らんというから、つい心配になって先生にお伺いに来たと、その運送会社の資材部長が申しておりました。

まあ、日本一億一、五〇〇万人を集団催眠術にかけているようなものです。それが石油会社や販売店が儲けたいからやっているのではないのです。可愛想に石油業界は四五%も上ってしまった生産コストに、見合うだけの値段がとれないので、それを何とか、とらなければ会社が潰れる。販売店も必死です。決局悪い

のはオベックだと言うことになります。

東京サミットでは石油規制 カーター再選出への援護射撃

オベックが何故このように騒ぐのかは、極めて興味のあることであります。これはアメリカの責任です。東京サミットで油の輸入を各国が規制しようではないかと、決めました。これは新聞で報道された通りであります。

そこで何故ああ言う決め方をしたのかということについては、担当の宮崎外務審議官に、あるいはエネルギー庁長官に聞いてみましても、みんな本当の答が出てこないのです。どうしてあのように決めたのかという点、過程は詳しく仰るんですが、プロセスは、一体何をねらってあのようなことしたのかは、誰も答えられないのです。

実をいいますと、あれはカーターを助けるために決めたのです。このままでは来年の大統領選挙にはカーターは確実に落ちます。そして何処の馬の骨とも知らない者が出て来たのでは困るのです。また一から振り出しでは困るので、何とかしようというのが狙いです。

イギリスの総理大臣は女ですが、これは五年はやるだろう、ジスカーール・デスタンとシュミットはサミットの最初からの常連である、これらは選挙に強い。日本の大平さんも突然飛び出してきたが、これは選挙はうまいので当分は大じよう

ぶだろう。イタリアは居っても居らなくともどっちでもよい。(笑い) そうしたらアメリカだけで、カーターにもう少しやって貰いたい。代って出てくるものが全然わからないと困るのです。そのためカーターを落せない。しかし、いまカーターは非常に不人気である、そこで何とかカーターの人気を盛り立てて、二〇〇日後には選挙が始まります。アメリカの東北部のニューパンブシャー州が、来年の二月五日に第一回の予備選挙を行います。この予備選挙にカーターが負けたらカーターは落選です。何とか少しでも人気を回復させなければいけない。カーターはやるぞと言う期待感を持たせねばならないのです。(以下次号)

三菱製紙特約店

株式会社

三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

〈京橋支部から提案された〉

受託物賠償責任共済制度
組合員の永年経営表彰制度
について

東印工組 厚生委員会

昨年の八月に京橋支部内の意見として建議があり、翌九月八日の支部長会に京橋支部として提案する予定であった議案が二つありました。

その一つは「ポジフィルム等の保管ないし製作中における損害保険制度の創設」と、もう一つは「組合員の(または事業所の)永年経営表彰制度の設置」ということでありましたが、結局支部長会の都合で九月は見送られ、翌十月四日の支部長会に二案とも提案されました。

支部長会に提案された議案は、その場で審議され採決するものであり、この二案共採りあげられることになりました。そして常任役員会の議題となつて必要に応じて該当委員会へ回して研究、検討させるのでありますが、この二案は何れも厚生委員会の所管となり十一月二日の厚生委員会第一回目の研究、検討をすることになりました。丁度その頃はプリンティングフェア'79東京の準備も盛んになり、歳暮が近づき、大変内外共多忙を極めている時でしたが、結論から言つて「組合員の(または事業所の)永年経営表彰制度の設置」の件から申し上げますと、過

去の実績については、昭和四四年は丁度印刷一〇〇年記念に当り、永年企業の表彰は一〇一社、永年経営者精励一七八名、永年経営協力者五五五名、組合功労者一〇二名を顕彰したのであります。これを踏まえて討議しました。支部単位で行つたらどうか、組合員増強運動にもつながることだから是非実行したい、特定の記念行事の際に表彰したらどうか、該当年限に達したら自動的にその時点で表彰したらどうか等種々意見が出ましたが、その場は一応持ち越しとなり、後日の結果は、特定の記念行事の際に表彰するという事になったのであります。今回の組合設立三〇周年記念行事の一環として実施されることになったのでご諒承願えると思ひます。

次に「ポジフィルム等の保管ないし製作中における損害保険制度の創設」について当日(十一月二日)の厚生委員会の席上、大東京火災から係員が派遣され、資料により説明がありました。その資料は「受託フィルム事故補償制度」の概要と、「原版フィルム事故補償制度」の概要の二つに別かれていて、担当保険会社

自体が補償対照物については明確でなく、むしろ厚生委員の各位の助言をまつて説明するような次第でありました。

その後厚生委員会は小委員会を設け、更にこの件について掘下げて、納得のいくまで研究することになり、前記係員にも数回同席してもらい共々研究いたしました。去る六月には漸く名称も、対照物の範囲を拡げた関係で受託物賠償責任共済となり、規程の草案が出来たのであります。以来厚生委員会、同小委員会において、何度も規程の修正を行つて研究してまいりました。

更に検討を加えて、去る六月二六日の常任役員会の議を経て、同日の理事会へ提案し、万場の賛成のもとに議決され、実施の運びになったのであります。

以上のようにして生まれた、「受託物賠償責任共済」であります。細部に亘る説明は、規程をご覧になればおわかりになりますが、対照物も幅広く、共済金も百万円刻みになっていて便利であり、掛金も極く割安になっているのであります。是非ご加入下さい。得意先から預かった物の事故は、あなたもご経験なされていることでしょう。またこれは京橋支部から提案されて、現実となつて生まれた共済制度です。支部組合員の各位には格段のご理解とご支援を賜わり、本共済制度が発展拡充できますよう、厚生委員会一同お願い申し上げます。(来を二月から受付開始。)

ここに鮮やかな一枚
ノーカーボン紙
レジックCP

十條製紙

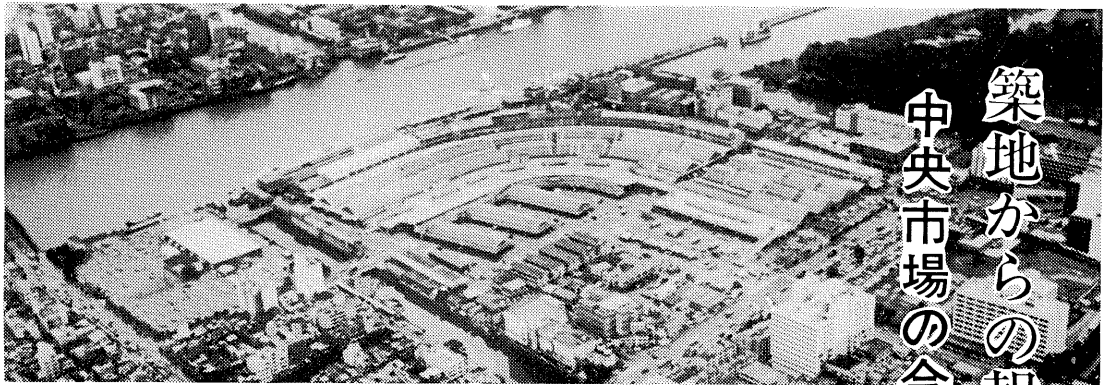
〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)
TEL. 東京(03)211-7311

日本を代表するインキ

TOYO KING
ULTRA70

東洋インキ





築地からの報告

中央市場の今昔とその一日

■ 日刊食料新聞・竹内久安 (築地地区)

後楽園球場の四倍

中央区築地五十二丁一、これがこれから紹介する二二万平方メートル、後楽園球場の四・二五倍、毎日七万人の人が出入する東京の魚の台所、築地中央卸売市場です。築地と印刷業界、もちろん人がいるところ印刷は関係ありで、七万人を顧客とした印刷業務、それどころか、市場内に印刷業者さえありますし、その真ん前には来年開業する朝日新聞社の建設が進められています。それよりか、築地といえは本願寺と市場という具合ですが、塀で囲まれており、金ぶちの帽子の守衛さんが笛を鳴らして交通整理をするといえ、市場は、誰でもいつでも入れる「都民の市場」でもあり開かれた市場でもありません。事実、春・秋にもチビツ子達の校外授業の一つとして、また各婦人団体が観光バスでドッと押し寄せ場内見学をする図がしばしば見られます。そこで、これより築地市場のすべてを順にご案内することにいたしましょう。

築地の一日は朝の四時から始まり、ます。というよりは前夜の八時頃から始ま



各産地からの魚はこうして品見、セリにかけられる

っているという方が正しい。六トン、一〇トンの大型トラック、貨車、船などで品降ろしが始まっているからです。自動車では九一%、貨車六、船舶三%の割合で、水産物は一日約二千六百トン、青果物が千五トンの計四千百トン、金額にして二二億円(五三年度)の品物、それが卸会社(水産七社、青果四社)の手に渡ります。そうした品物が七百人を超えるセリ人によるセリにかけられるのですが、品見が午前四時から始まり五時四〇分から、手を挙げ短い威勢のよい声、例のセリに移るわけです。落とされた玉(ぎょく)は、水産の場合千二百店の仲卸業者の店頭並べられ、魚商、すし商を始め、小料理屋、スーパー、ホテル、レストランの買出人の出を待つのです。これが五時から一時頃まで、市場がも

対話へのかけ橋

1枚の封筒にも
大きな使命が
かせられています。



山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代



千二百軒を数える仲卸商の店頭

つともにごわう活気のある時間帯になるのです。

午後五時は真夜中

大型、小型のトラック、その間を縫って、品物を山積みした小車、凄い音を立てて走り抜けるターレット、竹カゴを下げた買出人がその間を通り抜ける。フォークリフトが品物を積み込む、交通整理をするけたたましい笛。「これがなけりや河岸の気分が出ねえや」という河岸気質はこうした雰囲気から生まれたともいえます。

さて、午前中の騒音、そんな中で買った売ったのやり、泣き笑いの七時間が過ぎると市場は後片付け、一日の清算に入る。一番電車で馳けつけた従業員は、ビニール袋に、余った魚をつめて、仕事

を終えた開放感を一杯に、バスに乗り込めます。この頃になると、散らかし放題に散乱している発泡スチロールの箱、木箱、ダンボールのゴミ類、その清掃が始まる。したがって、午後一時から午後八時までは、市場の夜、睡眠の時間です。六時、七時になると、あれだけ喧騒を極めた市場は静寂そのものの、ウソのような静けさに戻ります。走り抜けるネコが妙に印象的になるのもこの時間帯なのです。

発祥は四百年前

さて、築地市場の生い立ちを調べてみましょう。天正一八年(一五九〇年)といえは今から三百九〇年前、徳川家康が江戸に入った時というから歴史は古い。摂津国の名主森孫右衛門の一族七人が、家康の知遇を得て平川村小田原町河岸(のちの日本橋小田原町)の河岸地を拝領、江戸近辺の漁業に従事する許しをえたのが始まりです。

江戸改造に着手した家康によって、町普請は堀割を設け漆町がつくられます。現在の室町三丁目一本町一丁目は小舟町、大舟町は魚河岸の拠点となり、関西などから続々魚商が乗り込むことになりました。以来、年とともに河岸は栄え、例の納魚制度を迎えるのですが、これは魚を幕府に献上するかわりに公租公課が免除され、冥加金も要らなかつたわけで、それだけ魚河岸の人びとは威張っていた

ことになりました。最近ではテレビの時代劇で登場しますが、御用の高張提灯、高札を先頭に豆を積んだ大八車が賄所に荷を運ぶのは「天下御免」の通行だったようです。御用車は大名とて横切ることが許されず、例の「蓮根事件」もこの頃の講談話で、伊達侯が証文を書いたのは余りにも有名な話です。

こうしたことが威勢のよさを増長させたのですが、このことはぐーっと後の嘉永六年六月、ペリー黒船事件でも立証されています。大騒ぎの江戸の中において、魚河岸からは物見の舟を出して黒船を監視し、その動静を奉行に報告、「上陸でもしてみろ、害人どもを切り倒して江戸っ子の気前をみせてやる」とマゴロ包丁を振りかざした、などもその例証となっています。

市場にも時代の波

話が長くなりましたが、例のザンギリ頭を叩いてみれば：の文明開花、明治から大正へ進めてみましょう。

明治初期の日本橋魚市場は、いわゆる三所組と呼ばれる深川、佃島、芝金杉の魚問屋、新興勢力が台頭し新しい魚河岸の新勢力図が形成されます。そして、河岸にも「企業」の波が押し寄せ、販売会社の設立、仲買制度の創設など今日の魚市場の基礎が打ちたてられました。

越えて大正時代になりますと、ぐっと現実味が増してきます。第一次世界大戦

加工

業界の
トップレベルを行く

宏和樹脂工業株式会社

東京都板橋区蓮沼町51-2
TEL 965-2711 代表

生活には
はずみを

無担保・無保証人

文信フリーローン

上手な住居づくりに

文信マイホームローン

文化産業信用組合 | 京橋支店

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) 104

勃発直後に暴落した米価が、その後急げンポで上昇、大正六年七月二二日の夜、富山における米騒動に發展します。当時の東京市長後藤新平は、物価に行政が手を差しのべる必要があるとして、一〇年一二月は、中央公設市場の建議を市会に提出、これが中央市場発祥の源とされています。そして「鳥が啼かぬ日はあつても魚河岸に休市はない」といった当時の市場に休日制度が持ち込まれます。それもたった年間一日ですから、今日とは隔世の感ですが、当時は「バカいっちゃいけネエ、ナマの魚を扱うのに休みなんてトンデモネエ、第一、人間の胃袋にや、休みなんかあるものケエ」といった河岸氣質が根強く残っていたわけです。

日本橋から築地へ

こうして昭和を迎えるのですが、日本橋は手ぜまでである上、東京湾と直結していないなどから昭和元年一二月、東京市と大蔵省の間で現在の築地への払下げがまとまり、移転が本格化、昭和四年九月に設計図内示、う余曲折、発議から一〇年の昭和一〇年二月一日に築地市場(当時本場という)の業務が正式に開始されました。そして一年の不買争議、魚問屋会社の設立、太平洋戦争期の生鮮食料品の統制、開市休業同然の「欲しがりません勝つまでは」の時期、やってきた空襲では市場もかなりの損害をうけたのです。



素人買いて賑わう市場

戦後の魚河岸はもつと現実的です。魚土と化した大東京、その中の築地、米駐留軍は市場の一部を接収して、物資置場にしましたが、深刻な食料危機は増すばかり、二一年二月には隠匿物資摘発、生鮮食料品の配給確保といった「魚よこせデモ」が赤旗を先頭に市場に乱入、市場長を吊り上げたのもこの時期、二九年には「原爆マグロ事件」、いわゆるピキニマグロが市場を席捲、大騒ぎとなったのも記憶に新しいわけです。

昭和三〇年二月、中央市場は開設二〇周年を迎えました。そしてそれから二五年、市場には例えば週休二日制が論議されるなど、かつての特殊な「シマ」意識から脱皮しようとしています。

世界の東洋の築地

さて、もう一度現在の築地市場を眺めてみます。例えば九月某日の入荷をみてみますと、二千三百トン(水産のみ)このうち六〇%が都内消化、あとの四〇%が東京近郊市場に「転送」されます。入荷先は北海道九%、静岡八・九%、千葉

宮城、神奈川とつづいていますが、何といても群を抜いているのが東京の二八・二%、これは輸入物が中心で、言い換えれば水産物の三割近くが輸入に頼っていることを示しています。種類別には冷凍メバチ、練り製品、冷タコ、冷スルメ、サバなどとなっていますが、築地市場は日本の水産物を左右する流通のメツク方であり、築地の価格が日本の価格であるともされており、そしてその規模や扱い量は東洋一とされており、事実諸外国からの見学は跡もたえないのが今日、この頃といえます。

築地市場に無いものは無い、強いてあげれば芸者と売春ぐらい、と申します。事実、食料品はお手のもの、風呂から床屋から、宿泊施設からプールから、もちろん酒やビールも付きものです。「間に合ってる」は逆に保守的にするもですが、逆に進歩的なのは年末時の奥様方。グループを組んで新巻や数の子、ブリやタコなど、いわゆるオセチ料理の仕込みに参ります。魚商(いわゆる魚屋さん)は、これでは商売上がったたり、素人買いを撲滅とばかり、仲卸商に申入れるやら自ら監視人を巡回させて指導に当たっています。しかし「開かれた市場」がいつい先日までの美濃郡都政の柱だったので、一概に撲滅もむずかしかったわけで、それだけに鈴木新都政がどういった舵取りをするか、目下見ものといったところですが、築地からの報告は以上です。

東洋インキ製造 } 特約店
大日本インキ化学工業 }

平版印刷用諸材料一式販売

(有) 湯川商店

東京都江東区扇橋 1-5-2

電話東京 03 (644) 8518

(647) 7581

洋紙・板紙

北越ファイバー・パスコ

株式
会社

共和洋紙店

東京都中央区京橋1-4-3

TEL (273) 5771 (代)

水野コレクション・シリーズ (3)

印刷文化の流れに沿って



(株) 水野写真工芸印刷所

社長 水野 雅生

初回は水野プリンティング・ライブラリーの事、そして前回は印刷の源流についてお話しを致しましたが、今回は我国における開版事業についての話しを致します。

中国の蔡倫によって発明された紙は印刷をし、本を作る為に必要なからざる材料で印刷文化の発展にも大きな役割を果たしましたが、その中国は活版印刷の最初の実施国でもありました。

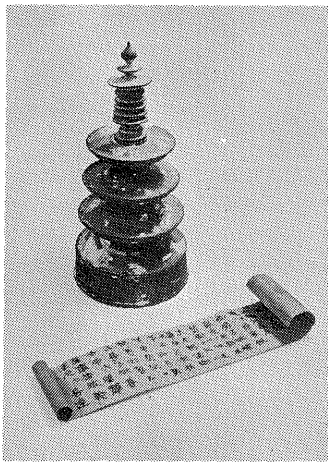
「石刷」(摺拓本、今の拓本のこと)、「雕版」(文字を版木にほりつける)がその始めであろうといわれています。しかし今日いう所の印刷術は、いつ、どこで始められたのであろうか。インドでも早くから供養のため仏像印を造り、これを織布の上に押捺して「千体仏」を造ったが、これも印刷術の源流をなす物と考えてもさしつかえないと思います。これらの手法が七世紀初めインドより中

国へ移入し手法を変えて刻印の仏像を下に置き、その上に墨をぬり紙をのせ、こすって摺仏を造ったという事です。

「世界最古の現存印刷物」

我国は開版年代のはっきりした世界最古の印刷物保有国としてあまりにも有名である。「百萬塔陀羅尼」がそれであります。

「百萬塔陀羅尼」とは「続日本記」の宝亀



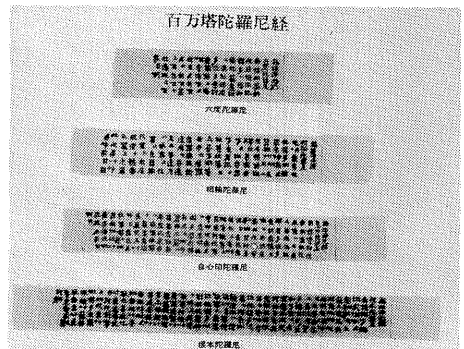
百萬塔陀羅尼相輪陀羅尼經 (770年)

に敵味方の多くの兵士が戦死し、その霊を鎮めるための物であった。さらに仏塔建立の功德により、以後兵乱なきよう、不幸にも兵乱が起きてもすぐに取り鎮めて、平和をもたらす事が出来るよう願ったものであります。現在いう所の家内安全、無病息災の願いがこめられているともいわれています。この百萬

元年(七七〇年)四月戊午(二六日)の条に、
「戊午(二六日)初天皇(孝謙称徳)八年乱平、乃發弘願、令造三重小塔一百萬基。高各四寸五分、基經三寸五分、露盤之下」各置根本、慈心、相輪、六度等陀羅尼。至是功畢、分置諸寺。賜供事官人已下、任丁已上一百五十七人爵。各有差」。

とある。百萬塔の中に収められた陀羅尼である。即ち天平字八年(西暦七六四)九月の藤原仲麻呂(惠義押勝)が僧道鏡を退けるために起したクーデターが不成功に終り、乱平定後に称徳女帝(孝徳上皇七一八〜七七〇)の發願により天平字八年(七六四)の翌年より、神護景雲四年(七七〇)までに、一五七人ものが六年の歳月を費して木造三重の小塔が一百萬基造られ、その露盤の下に印本の無垢淨光經根本陀羅尼、慈心(自心印)陀羅尼、相輪陀羅尼、六度陀羅尼の何れかの經文が収められたものである。

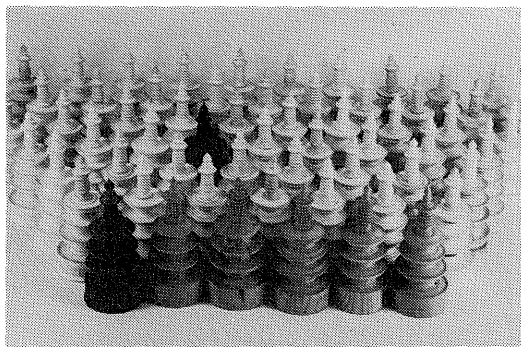
百萬塔建立の目的は「惠美押勝の乱」



百萬塔陀羅尼經文 4 種 (復刻版)

塔陀羅尼を南都七大寺はじめ、十大国分寺(大安寺・元興寺・興福寺・藥師寺・東大寺・西大寺・法隆寺・四天王寺・崇福寺・弘福寺)に拾萬基ずつ各々安置しましたが、今日までに知られているのは法隆寺伝来の物のみで、他の諸寺に分置された物はすべて散失してしまつた。法隆寺に伝えられた物は明治時代末期の調査では百萬塔四万二仟基、陀羅尼二千卷を数えたが、主に同寺の維持基金を集めるため相当数の陀羅尼を、小木塔の破損、陀羅尼の虫喰い程度で等差をつけ三五円、二五円、二〇円、一五円で譲与した事により百萬塔陀羅尼も民間に流出し、海外の博物館、図書館、そして当水野プリンティング・コレクションにも法隆寺所伝の内、相輪陀羅尼が収まっているのである。

現在法隆寺には三重の小塔百基、塔内

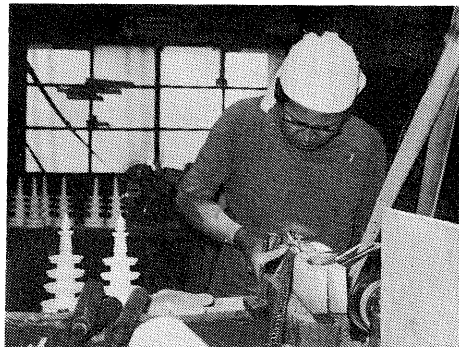


法隆寺古木による百萬塔陀羅尼の復刻

に納入された陀羅尼二百七十巻が伝えられ重要文化財に指定されている。ところで百萬塔陀羅尼経の印刷については木版か銅版か、活字版かと各説があったが今日、科学的な調査・研究の結果、だいたい木版印刷という事が定説になっています。

陀羅尼の版の種類、料紙、紙のサイズは次の通りである。

現存の四種の陀羅尼には、いずれも版が二つあり、料紙は麻紙・黄麻紙・穀(かじ)紙の三種類があり、紙の大きさは幅五・四cm、長さは陀羅尼の種類により異なるが、最長の根本陀羅尼が五一・八cm、最も短い六度陀羅尼は二七・二cm でしょうやく半分にすぎない。しかし現在六度陀羅尼は数が少なく、ほとんど見る



百萬塔の復刻胡粉を塗り仕上中の筆者

事が出来ません。

「百萬塔の復刻」

ところで小生は永年にわたって百萬塔陀羅尼の復刻を夢みて来ましたが、この程出来上り、それが今はなき小生の父と三女の供養になればと願っております。

小塔の材料には法隆寺の昭和八年からの大修理の時に出土した古材「松」と「松」いずれも二千年以上もたったと思われる木が入手できました。四種の陀羅尼経には当時の紙に近い唐う麻紙を使い昔ながらの「バレン」による木版摺りの手法をとってみましたが、当時、実際には押印であったようであります。

「続日本記」には一七五人もの人が六年も費やしたとの事、現在のような文明の力を使っても百個造るのにもかなりの時間がかかりました。ともあれ機械

工業や印刷術の発達しなかった当時としては非常な大事業で、聖武天皇の国分寺建立、東大寺盧舎那仏(奈良の大仏)と共に奈良朝仏教の三大偉業の一つに数えられている事からして百萬塔がいかに大規模な国家的事業として行なわれたかが窺われるのであります。

この天平時代に「百萬塔陀羅尼」のような印刷の事実があったにも拘らず、その後「春日版」がでるまで三〇〇年程、全くとだえてしまっている空白の時があります。文献ではこの空白の間に印刷の事実があったとの事ですが現在にも残っていないのは残念です。

「平安時代の摺供養と印仏」

現在最古の「印仏」は嘉承三年(一一〇八年)に造られた浄瑠璃寺の阿弥陀如来像印仏千体です。「摺供養」は一条天皇が中宮彰子の安産を祈るため等身仏数体をつくり、勅願で法華経千部を印刷して仏に捧げる。いわゆる摺供養を行ったとあります。これは本格的な印刷であるので空白の時をうめるにふさわしいもの

と思われるのですが、その後、平安時代の後半から絶大な勢力をもった藤原氏の氏寺である奈良の興福寺で開版し、その



浄瑠璃寺の千体仏(印仏)平安時代

支配下にある春日神社に奉献した物に「春日版」がある。この頃になると印刷技術も大いに進歩し装丁も従来の卷子本の他、折本や粘葉装の新様式も取入れる様になったという事で、その出来ばえは百萬塔陀羅尼の当時とは比べようもない程すばらしい物となっている。

鎌倉時代の始めから南都諸大寺の開版事業は紀伊の高野山を刺激し、同山およびその門流寺院で開版が行われた。世にこれを「高野版」という。その他、室町末期まで京都の五山を中心に開版事業が盛んになり「五山版」といわれるものも

あります。

我国の開版事業は奈良時代から室町時代末期に至るまで、もっぱら仏教庇護の下に育まれ仏教的色彩に包まれたのが特徴でした。

今回は朝鮮の開版事業、日本で最初の西洋式印刷「キリシタン版」、日本の活字小史などをお話し致します。

支部の動き

8月3日 湊地区組合員、(榑)中村一精堂 社長中村精二氏の通夜に、小宮山支部長出席。お悔やみをのべる。

8月8日 部長会、地区長会開催、於・支部会議室、本部30周年記念行事等について説明、終了後支部保管書類

京橋製本工組

懇親旅行に招かれて

八月二十五日(土)〜二十六日(日)、京橋製本工組懇親旅行会が山梨県石和温泉で開催され、当支部にも招待があり、小宮山支部長が参加した。当日は鉄砲洲神社前に集合して午前一〇時バス二台で出発、途中景勝を楽しむ予定の昇仙峡は、あいにくの天候で昼食のみとし、一路石和温泉に直行、旅館手前のワイン工場では製造工程の見学と、文字通り色とりどりのワインを賞味。

午後五時半より開かれた懇親宴会では、牧野支部長の挨拶では、製本工組の現況展望と、今後の発展には支部組合員の結束はもとより、関連業会の理解と協力を必要とする旨要請があり、次いで関連業界代表として小宮山支部長が謝辞と今後関連産業としての製本、印刷の共存共栄を図りたい旨の挨拶

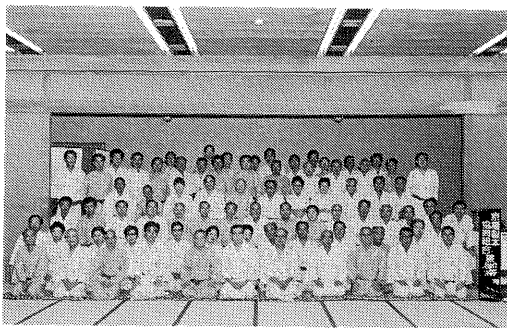
の整理を行う。

8月15日 銀座地区例会開催、於・浅草浜清、小宮山支部長参加、夜おそくまで歓談に花がさいた。

8月17日 湊地区例会、於・新富・仙樂園、小宮山支部長出席参加、交歓を深めた。

8月22日 北海道印刷文化展旅行団の日 本橋支部との打合せを行う。於・マ

拶を述べそのあと祝宴に入り盛会であった。記念写真でもおわかりのように、この日の参会者は八〇名近くで、組織人員の半数に近くこの出席率は、京橋製本工組の結束力を示すものとして他山の石と致したい。



ツダブル、京橋より石曾根副支部長が出席、参加人員は、日本橋25名、京橋15名である。

8月25日 製本組合京橋支部夏季例会、於・石和温泉、小宮山支部長出席、製本組合員との交流をはかる。

8月20・27日 支部印刷人青年会幹事会 開く。於・支部会議室、今後の活動予定を打合せる。

用 事

8月2日 湊地区組合員、(榑)中村一精堂 社長中村精二氏、御逝去されました。心から御冥福をお祈り申し上げます。

編 集 後 記

▼去る七月開催された支部主催の講演会は、時節柄出席者に多大の感銘と、今後の経済動向に強い示唆を示したものと考えている。そこで本号は当日収録されたカセットテープを整理し、特集記事中として掲載した。四〇〇字詰80枚をこえるこの記事は、紙面の都合もあり二回にわけて掲載することになった。組合員皆さんのご参考になれば幸いである。

▼九月一日から印刷週間があり、組合員皆さんのご関心が反映して例年になく活気ある行事が展開され、盛会裡に終了した。これら関連の記事については次号に掲載するが、参加された皆さんには心よ

りお礼を申し上げます。

▼秋は実りのシーズンである。お米は減反政策にも拘らず昨年に次ぐ史上第二の豊作と報道されている。あらゆる作物が天の恵みによるものが多いが、自然の恩恵に逆らったこれらの行為はどういうものであるか。思えば戦後間もない頃、今から数えて三十余年前、天の恵みを請い願った人間の心情が、世の中が変ればこうも人の心も変わるものか、うたた感慨無量である。

▼実りの秋といえば昨年迄は業界でも通用した掛声ではない実態であったが、今日的には業界経営圧迫の秋に変貌しつつある。国際商品市況変革期を迎えて印刷諸資材は騰勢の一途を辿っている。本部資材対策委のこれが対応には心からなる敬意と期待をかけるものであるが、果してそれだけでよいものだろうか。適正価格達成が永年の宿願のまま推移している印刷業界にとって、関連業界共々の共存共栄は同床異夢の物語に終らせてはならない。

▼暑さの中にも拘らず地区例会がさかんである。いずれの地区会でも過半数乃至全員に近い盛況は、支部事業の円満なる運営の温床であり、今更のように地区長始め地区幹事の皆さんのお心配りに、心よりお礼申し上げたい。欲を申せば、是非地区例会風景と地区提言を、この支部報に反映して頂きたい気持ちなるものがあ